

仕様書（案）

1 委託名

アートを楽しむ・市民への浸透・拡大事業業務委託

2 業務目的

令和7年度に実施した岡山芸術交流2025により増加しつつあるアート関心層をさらに拡大するとともに、次回、令和10年度開催予定である岡山芸術交流の認知度向上及び開催機運醸成を図ること。

※ 岡山芸術交流とは

岡山城・岡山後楽園周辺の旧城下町エリアで開催される3年に1度の国際現代美術展

2016年に第1回が開催され、第5回目となる岡山芸術交流を2028年に開催予定

<https://www.okayamaartsummit.jp/>

3 委託期間

契約締結日から令和9年3月31日（水）まで

4 スケジュール

- ・参加者募集開始（1月下旬）
- ・広報（1月下旬～2月中旬）
- ・現代アート鑑賞体験ツアー実施（3月中旬）
- ・子どもアート制作ワークショップ実施（3月下旬）

5 業務内容

（1）新たな関心層を増やす現代アート鑑賞体験ツアー

<概要>

- ・ 目 的：現代アートとともに岡山芸術交流に興味・関心を持つ人を新たに増やすこと。
- ・ 対 象：岡山市在住者
- ・ 期 間：1日間
- ・ 時 期：令和9年3月中旬（土・日・祝のいずれか）
- ・ 本 数：犬島関連1コース
- ・ 参加費：有料
- ・ 定 員：40人程度
- ・ 内 容：初心者でも楽しめる現代アート鑑賞体験に加え、現代アートに関心が低い人でも参加したくなるような魅力的なランチやその他体験を含む日帰りツアーの企画・申込受付・実施

<詳細>

- ・ ツアー企画
 - ◇ 次回、岡山芸術交流の開催の機運醸成のため、岡山市内でアート体験ができ

るツアーを企画すること。なお、アート体験会場として犬島は必須とする。

- ◇ 一般来場時にはできない特別な現代アート鑑賞体験（解説付き等）ができ、岡山芸術交流への関心や期待を高める工夫をすること。
- ◇ 今まで現代アートに関心があまりなかった人も参加したくなるような魅力的なランチやその他の体験（街なかの歴史・アート鑑賞等）を行程に含むこと。
（ただし、犬島内で出来る体験が限られているため、「その他体験等」も現代アート鑑賞体験でも可。）
- ・ ツアー申込受付
 - ◇ 参加希望者からWEB及び電話で申し込みを受け付け、抽選により当選者を決定し、全員に結果を連絡すること。
 - ◇ 当選者に対しては、参加料の徴収及び必要な連絡を行うこと。
- ・ ツアー実施
 - ◇ ツアーに係る移動手段及び各施設の入館等の手配を行うこと。
 - ◇ 申込が定員に満たない場合、最小催行人員を5名とする。未催行となった時は、それに伴い不要になった経費を見積もり、減額の変更契約を行うものとする。
 - ◇ 安全にツアーを実施できるよう必要な添乗員を1名以上配置し、参加者に事業趣旨、行程、訪問先の概要に加え、岡山芸術交流の開催概要等を説明すること。
 - ◇ ツアー参加者に対してアンケートを実施し、集計すること。
- ・ 見積もりについて
 - ◇ ツアーに係る交通費、各施設の入館料、ランチ代等を見積もりに含めること。
 - ◇ 参加者とは別に委託者（2名分）がツアーに同行するため、それに必要な各施設入館料等の経費（自己負担の飲食代を除く）を見積もりに含めること。
 - ◇ ツアー参加者から徴収した参加料は受託者の収入とし、見積書にその収入を考慮した上でのツアーの企画・申込受付・実施に係る経費を積算すること。

（参考）令和6年度アート鑑賞ツアーの実績

現代アート鑑賞体験施設	定員	申込人数
奈義町現代美術館・森の芸術祭等	40名	1,066名
犬島精錬所美術館等	40名	807名
森の芸術祭等（津山）	40名	597名
地中美術館等（直島）	20名	1,120名
合 計	140名	3,590名

（2）子どもアート制作ワークショップ

<概要>

- ・ 目 的：アート制作を通じて、子どもにアートの楽しさを伝えるとともに、アート及び岡山芸術交流への親しみをもち、興味・関心を高めるため。

- ・ 対 象：小学6年生まで
- ・ 期 間：1日間
- ・ 時 期：令和9年3月下旬（土・日・祝のいずれか）
- ・ 定 員：合計40名程度
- ・ 場 所：岡山市内
- ・ 参加費：原則無料
- ・ 内 容：プロのアーティスト等と一緒にアート制作を通じた交流を生み出すワークショップの企画・申込受付・実施。

<詳細>

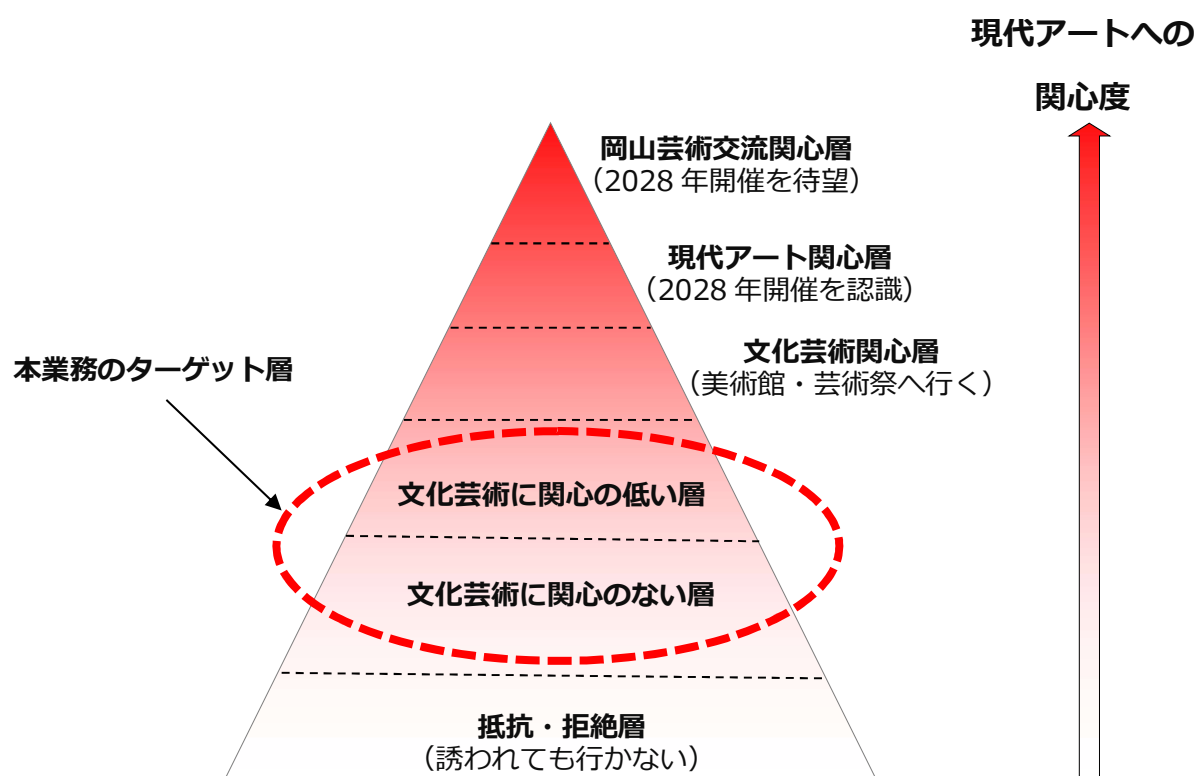
- ・ 申込受付
 - ◇ 参加希望者からWEB及び電話で申し込みを受け付け、抽選により当選者を決定した後、全員に結果を連絡すること。
 - ◇ 当選者に対してはワークショップ当日の案内を行うこと。
- ・ ワークショップ実施
 - ◇ 作品を制作する会場等では十分養生すること。他の部分に汚れが付いた場合は、すぐに除去を行うこと。
 - ◇ 子どもたちが安全に参加できるよう、ワークショップに必要な会場・備品を選定し準備すること。
 - ◇ 制作ワークショップを実施した実績のあるプロのアーティストを講師とし、参加する子どもたちにアートの楽しさを伝え、思い出になるワークショップとすること。
 - ◇ 子どもたちが無理なく楽しく制作できるようなプログラム（進行方法、時間、制作物）とすること。
 - ◇ ワークショップ参加者に対してアンケートを実施し、集計すること。
- ・ 見積もりについて
 - ◇ 会場使用料や撤去及び現状復旧費用など必要な経費は見積もりに含めること。
 - ◇ アーティスト手配に係る経費（旅費、謝礼等）を見積もりに含めること。

（３）広報業務

項目	内容
チラシ１種	・ 下記のツアーとワークショップの内容をわかりやすく伝え、多くの参加を促す募集チラシを制作すること。 A 面 ツアー参加者募集 ツアーの魅力を写真等で紹介し、現代アートに関心の低い人にも訴求できる内容とすること。 B 面 ワークショップ参加者募集 小学生をターゲットとし、ワークショップの内容をイラスト等で魅力的に紹介する内容とすること。

	配 布 先：市内小学生、行政機関（本庁・区役所等） ※委託者が封入封緘発送 配付時期：1月下旬頃 仕 様：A4 両面カラー 部 数：5 万部 納 期：1 月中旬 そ の 他：市民のひろば 2 月号へ掲載するため、<u>原稿締め切り（12 月上旬頃）までに、ツアーの主要な行程の写真及びワークショップのイラストを先に提供すること。</u>
--	---

（４）本業務ターゲット層のイメージ図



6 業務実施における注意事項

（１）事業計画の作成等

受託者は、作業スケジュール及び従事スタッフの体制等を記載した事業計画を作成し、委託者の承認を得た上で、業務を実施すること。

なお、業務計画に変更が生じる場合には、速やかに委託者へ報告し、承認を得た上で業務を実施すること。

（２）事業の統括責任者

受託者は、委託事業の開始から終了までの間、本業務を総括する責任者 1 人を配置し、事業実施方法や進捗状況の確認等、事業の円滑な実施のために、定期的に委託者と連絡調整を行うこと。

(3) 資料等の提出

受託者は、委託者から業務の進捗状況を把握するための資料等の要求があった場合には、速やかに提出すること。

(4) 疑義が生じた場合の取扱い

本業務の実施において疑義が生じた場合は、委託者と受託者が協議の上、定めること。

(5) その他

領収書等の証憑書類を内訳書の内容に基づき整理し、業務完了後、5 年間保管すること。

7 報告書等の提出

提出物	提出形態及び部数
① 業務報告書	A4 両面カラー1部及びPDFデータ
② 実施画像（当日の様子がわかるもの）	電子データ（業務ごとに数枚、各 1 MB 程度）
③ その他委託者の指示又は作業過程において作成した資料、データ及び成果物等の内、委託者が提出の必要性を認めたもの	提出形態・数量は、別途指示

<提出先>

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目 1-1

岡山市スポーツ文化局スポーツ文化部文化振興課

担当 松谷

T E L : 086-803-1054 F A X : 086-803-1763